

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	結城里山の会
活動タイトル	次世代に繋ぐ里山再生活動
活動地域	結城市田間地内 結城市健康の森



4月16日「里山発見レンジャー」開催

【活動の目的・目標】

放置され荒れた状態の里山が目につく現在、子供たちが自然に触れ安全に遊び学べる場所を後世に残して行くことが必要と痛感し、里山（結城市健康の森）をきれいに整備し子供を中心に里山へ市民を呼び込む活動を行なっている。多くの方が里山の気持ち良さや楽しさを味わい、里山の必要性を認識する事が大切です。



5月2日 結城市健康の森作業 下草刈り

【今回の活動で苦勞した/工夫したこと】

天候により活動が出来なく変更する場合は 早めに判断して連絡することに留意した。本年の夏は酷暑で作業やイベント開催が大変だった。参加者の状況に気を配り熱中症にならないように小間目の休憩と水分補充を心掛けた。江川北小学校の森の授業は熱中症警戒アラート発令で学校より中止の連絡。今回初めてでした。



5月27日 結城市健康の森作業 枯木伐採

【活動の内容・成果】

開催回数： 15回
参加人数： 306名
達成率： 50%

作業 10回
下草刈りや枯れ損木伐採整理、群生植物の保護
保管庫設置（機具類保管用）
入り口2か所にゆうき里山の看板設置
植樹 6月 会員がサンシュなど植樹
イベント開催（里山発見レンジャー）
4月 森遊び シイタケ菌の植え込み体験
杵と臼での餅つき体験 参加者 59名
6月 つつじの植樹 10本
ツリークライミング体験 参加者57名
8月 竹の工作（鋸やナイフの使い方）
お椀や箸・流しソーメンの樋づくり
流しソーメンを楽しむ 参加者48名
総会 9月 17名

【団体概要】

結城里山の会は「子供たちが自然に触れ遊び学び楽しめる場所として里山を後世に残して行くこと」を目的に活動している。多くの人を里山へ呼び込み楽しんでもらうためにきれいに整備するとともに子ども向けイベント開催や森の授業支援等行なっている。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



子ども向けイベント「里山発見レンジャー」
4月16日開催
写真は シイタケ菌の植え込み体験
コナラの原木にドリルで穴をあけ シイタケ菌を木槌等で植え込む。できたものは各自持ち帰り。この日は 森遊びやシイタケ菌の植え込み体験・餅つき体験などを行なった。



「里山発見レンジャー」6月18日開催
写真は 関城里山を守る会の支援を受けてツリークライミング体験。
この日は ツリークライミング体験とつつじの植樹（10本）を子どもたちと保護者で行なった。



「里山発見レンジャー」8月20日開催
写真は竹での工作。真竹でお椀や箸及び流しソーメンで使う桶を子どもたちと作る。鋸や小刀の使い方を学ぶ。保護者も使い方を良く知らないのと一緒に体験してもらう。
お昼に流しソーメンで楽しむ。



この日に結城市長が訪問したので前日（8月19日）に建てた「ゆうき里山」の看板前で結城里山の会会員と一緒に記念撮影。
「ゆうき里山」の看板は会員が作成し、西入り口と南側入り口に設置した。
結城市とは自然環境保護や自然を活用した学校教育について話しあっています。